

第31次中国自動車産業視察団

～なぜ中国EVは強いのか？シャオミ視察と産学連携から深層に迫る～

募集要項

派遣趣旨

東海日中貿易センターは1992年以降、中国自動車産業視察団を派遣し、現地の完成車や部品メーカーとの交流を深めて参りました。近年は特にEVや自動運転に焦点を当て、世界をリードする中国「CASE」の最前線を追っています。

今回、スマホからEV参入を果たしたシャオミ（小米）の視察に加え、中国汽车流通協会や同済大学汽車学院への訪問・交流を予定しています。



シャオミ YU7

出典：北京経済技術開発区

団編成

団長 近藤大介（一社）東海日中貿易センター協議員（株）アイシン 取締役 副社長執行役員）
募集人数：25名（定員になり次第、締め切らせていただきます）

視察期間 2026年11月15日（日）～21日（土）

訪問地 北京市、上海市

視察前後の主な活動

結団式：2026年11月10日（火）15:00～16:30 場所 名古屋商工会議所ビル2階 名商グリル

解団式：2026年12月17日（木）18:00～20:00 場所 未定（名古屋市内）

※ご出席は必須としませんが、なるべくご出席願います。

参加費 エコノミークラス：80万円程度 ビジネスクラス：100万円程度

◆参加費に含むもの：

往復航空運賃、宿泊費、食事代、現地交通費（バス、高速鉄道、ガイド）、空港使用料、添乗員経費、共通経費（事務局随行費、事務局業務協力費、通訳費、土産代、会議費、解団懇親会費等）

◆上記の参加費は2026年8月現在の概算で、募集人数や為替等に応じ変動する場合があります。

◆参加費は、派遣終了後11月末、手配旅行社（株）リバティ）から電子請求書にてご請求申し上げます。12月末までにお支払いいただくことになります。

◆中国国内で合流、離団を希望の場合、別途、お見積りを致します。

<お申込み方法>

「申込フォーム」（下記URLまたは右記QRコード）から必要事項をご入力の上、お申込下さい。なお、「申込フォーム」のご利用が難しい場合は申込書をEメールでお送りします。



申込フォーム https://www.tokai-center.or.jp/jidousha_form2026

申込締切：2026年9月15日（火）

※お申し込み後、団員名簿に掲載する顔写真をEメールにてご提出願います。

<お問合せ先>

（一社）東海日中貿易センター 担当：佐合（さごう）

名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6F

電話：052-219-4820 メール：gyoumu@tokai-center.or.jp

第 31 次中国自動車産業視察団 日程案

	月日	時間	主な活動予定	宿泊
1	11/15 (日)	09:55 12:40	関西国際空港発 NH979 北京首都国際空港着	北京
2	11/16 (月)	終日	①中国自動車流通協会(CADA) 市場動向をブリーフィング ②モメンタ(Momenta 北京初速度科技有限公司) 世界最先端の自動運転システムを開発	北京
3	11/17 (火)	終日	③シャオミ(Xiaomi 小米汽車有限公司) 完成車工場(スーパーファクトリー)見学、EV 試乗	北京
4	11/18 (水)	終日	④テンセント(Tencent 騰訊控股有限公司) コネクテッドカーを支える AI・クラウド ⑤ルオガー(LUOGE 羅格科技(北京)有限公司) 清華大学発のスタートアップ・AI 開発企業 ⑥ガルボット(GALBOT) 人型ロボットメーカー	北京
5	11/19 (木)	終日	(移動日) 高速鉄道で北京から上海へ(約 5 時間)	上海
6	11/20 (金)	終日	⑦同済大学汽車学院 自動車+AI+設計の研究で著名な「XAI Lab」 (蜂火智能実験室)にて AI カーに関する座談会 ⑧上海豊田紡織廠記念館 佐吉翁の理念を伝える日中ものづくり交流の原点	上海
7	11/21 (土)	12:20 15:15	上海浦東国際空港発 NH974 関西国際空港着	

※上記日程案に記載されている視察・訪問先の都合及び現地事情によりスケジュールが変更となる場合がございます。

<利用予定のホテル>

北京：北京興基鉑爾曼飯店（プルマン ペキン サウス）

上海：上海静安假日酒店（ホリデイ・イン上海静安）

<手配旅行社>

株式会社リバティ 旅行事業部 担当：河合、鈴木

〒460-0008 名古屋市中区栄 2-5-17 白川ビル東館 1F

TEL：052-684-4425 FAX：052-684-4426

<キャンセルポリシー>

お申込後のキャンセルは手配旅行社所定のキャンセル料がかかります。